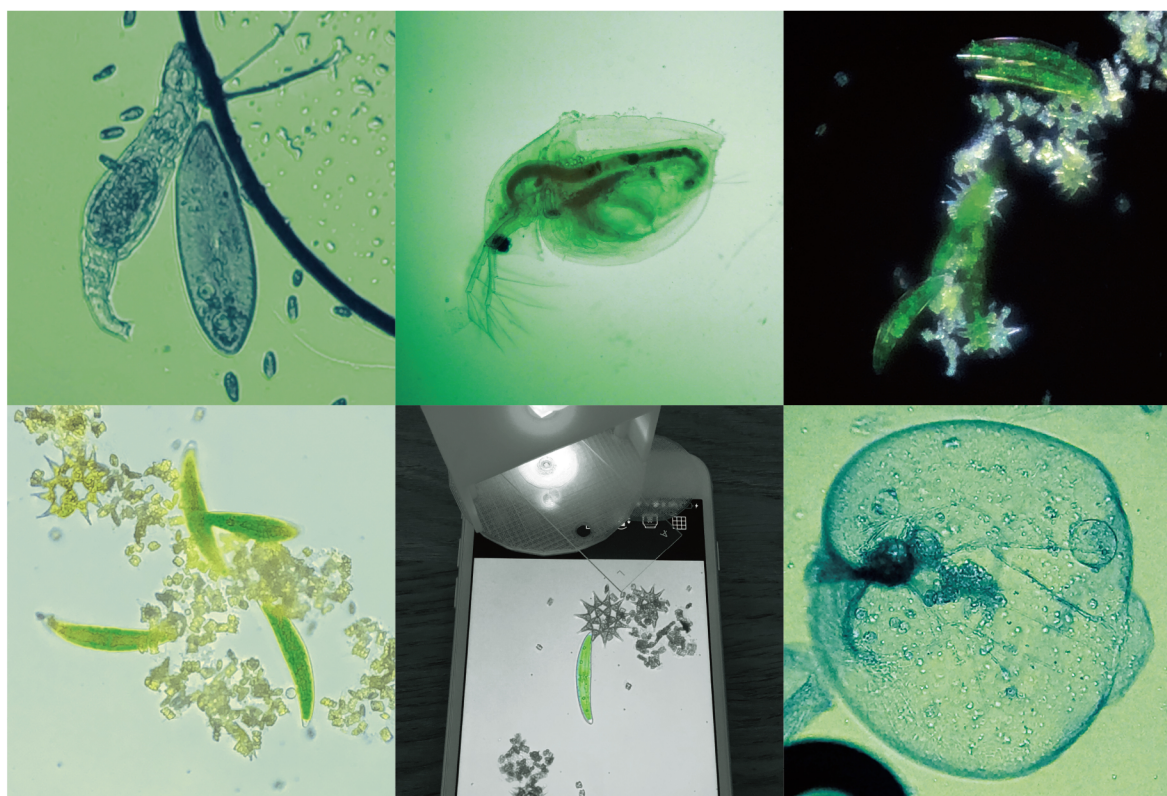


Science Lecture 2018



あなたのスマホが顕微鏡に!?

誰でもいけるミクロの世界・誰もみたことのないナノの世界へ

2018 8.3 fri 13:00 --- 15:30 受付開始 12:30

北海道大学電子科学研究所総合研究棟 5号館 (札幌市北区北20西10)

〈講師〉 永山 國昭

Life is small. Company 永山顕微鏡研究所 所長／
北海道大学 電子科学研究所 元客員教授／生理学研究所 名誉教授／
総合研究大学院大学 前理事(名誉教授)

根本 知己

北海道大学 電子科学研究所 教授
ニコンイメージングセンター長

〈対象〉 中学・高校生 ※一般、小学高学年も可能 〈定員〉 50人 〈参加費〉 無料

〈事前申し込み方法〉

受講希望者の住所、氏名、電話又はメールアドレス、年齢、学年、学校名を明記して、はがき、FAX、メールのいずれかでお申込みください。(定員になり次第、締め切ります。)

郵送される受講券を持参してご参加ください。

〒060-8656 札幌市中央区北4条西4丁目1-8

読売新聞北海道支社総務部事業「サイエンスレクチャー 2018係」

TEL 011-242-5630 FAX 011-242-3153 E-mail: d-jigyoku@yomiuri.com

主催／北海道大学電子科学研究所・読売新聞北海道支社 協賛／株式会社ニコンインステック



Science Lecture

見えないものが見えてくる！見えかけたはずが、見失う。 ワクワク オヤオヤ フムフムするのが科学です。

科学には、技術革新を生み出す力があるとともに、素朴な探究心を満たす力もあります。北海道大学 電子科学研究所は、光、物質、生命、数理という4つの分野にまたがる複合領域の開拓に取り組んでいます。このたび、科学の面白さと奥深さをより多くの人たちとわかちあうために、読売新聞北海道支社と連携し、「サイエンスレクチャー 2018」を開講することとなりました。初回のテーマは「顕微鏡」。微を顕わにする光の科学と技術。身近な微に正確な照準を合わせる「スマホ顕微鏡」を体験し、生命科学の先端で活躍する大掛かりな「レーザー顕微鏡」を見学しませんか。見えないものが見えてくるかも、そして見えかけたはずが見失うかも、そうやって見たこともないミクロの世界を探ってみよう。科学は文化、そして知的なエンターテインメント。

北海道大学 電子科学研究所 所長 中垣 俊之

ボールレンズ1個で物が大きく見える「レーウェンフック顕微鏡」とスマホが、350年の歳月を超えて出会いました。「スマホ顕微鏡」を使えば、遊び感覚で自然と向き合い、自分の目でミクロの世界を発見できます。新しい顕微鏡文化を楽しんでください。

永山 國昭 (ながやま くにあき)

Life is small. Company 永山顕微鏡研究所 所長／北海道大学 電子科学研究所 元客員教授／生理学研究所 名誉教授／総合研究大学院大学 前理事(名誉教授)
東京大学理学系大学院修了(理学博士)。NMR(核磁気共鳴)や電子顕微鏡などの物理計測法の原理的开发を通じ生物の分子・細胞レベルの構造を研究してきた。スマートフォンを始めあらゆるモバイル機器に装着可能な専用の顕微鏡「L-eye」開発者。科学を伝え共に考える「科学コミュニケーション」にも力を注いでおり、多数の団体・事業で活躍している。



北大ニコンイメージングセンターは、バイオ分野の基礎研究、創薬、医療などに貢献しています。生きた細胞内で微細な変化を1秒間に100枚近く撮像できる顕微鏡など、最先端な装置をそろえた国内でも屈指の最先端の施設をご案内いたします。

根本 知己 (ねもと ともみ)

北海道大学 電子科学研究所 教授／ニコンイメージングセンター長
東京工業大学大学院理工学研究科修了(博士(理学))。先進的な光やレーザーの技術を用いて、いままでに「誰も見たことのない」生命の世界を観察できる顕微鏡を開発している。

